

美・粒子 展 酒向絵美＋渡邊太一郎

(1) 趣 旨

美濃加茂市出身の若き造形作家、酒向絵美（1981-）と渡邊太一郎（1982-）を紹介する展覧会です。酒向絵美はガラスを素材とした作品制作に取り組んできました。渡邊太一郎は陶を素材とし、美濃加茂に根ざした野焼きによって作品を完成させます。二人の最新作を含む十数点の作品を展覧しました。



また今回は関連企画として、渡邊太一郎ワークショップとして陶の成形を行い、市内で野焼きを行う講座も開催しました。この時に完成した作品は展覧会期間中、ワークショップ展として展示しました。

(2) 会 期 2007(平成 19)年 7 月 7 日(土)～8 月 5 日(日)＜25 日間＞

(3) 観 覧 料 無料

(4) 会 場 企画展示室

(5) 渡邊太一郎ワークショップ展

《2007(平成 19)年 7 月 21 日(土)～8 月 5 日(日)／会場：企画展示室／観覧料：無料》

(6) 関連事業

①アーティストトーク

酒向絵美、渡邊太一郎が自身の制作活動や作品について語ります。

《2007(平成 19)年 7 月 7 日(土)14：00～15：00／会場：企画展示室内／観覧料：無料》

②渡邊太一郎ワークショップ

丸い形を基本にして、陶の作品を作ります。作った作品は美濃加茂市内の田地で野焼きをして完成させました。

《2007(平成 19)年 6 月 23 日(土)13：00～16：00／会場：エントランスホール／参加料：300 円》